

水道 2		監督職員考査評定判断基準 2024.6.1										
監督職員考査評定(水道)												
項目	細目	着眼点	着眼主旨	配点	評価(該当欄に○印を記入)					評定値	重要度	理由
					1(優秀)	0.8(良好)	0.6(普通)	0.4(やや不良)	0.2(不良)			
施工管理つづき	法律管理	建設業法等	建設業法等の法律が守られたか。	4	建設業法等の法律を遵守した。	—	建設業法等の法律を遵守したが、一部に記載漏れ等があり、注意し改善された。	—	建設業法等に抵触しそうな事があったため、改善を求めたが、履行されなかった。	5		
		法令に基づく環境対策	騒音・振動・地盤沈下・水質汚濁・大気汚染で地元との調整及び関係機関との協議はしたか。	3	地元(周辺住民含む)との調整及び関係機関との協議を積極的に行い、環境対策を十分行った。	地元(周辺住民含む)との調整及び関係機関との協議を行い、環境対策を十分行った。	地元(周辺住民含む)との調整及び関係機関との協議を行わず、環境対策に問題がなかった。	地元(周辺住民含む)との調整及び関係機関との協議が不十分で問題が発生したため指導した。	地元(周辺住民含む)との調整、関係機関との協議が不十分で問題が発生したため指導したが、履行されなかった。			
		再生資源の利用促進	再資材化された資材の利用はあったか。	3	再資源化された資材(建設発生土、再生砕石、再生アスファルトコンクリート等)を受注者からの提案により利用した。	再資源化された資材(建設発生土、再生砕石、再生アスファルトコンクリート等)を設計図書どおり利用した。	(対象となる建設資材がない場合。)	再資源化された資材を利用しなかった場合。	—			
	記録の整備	関係書類の提出状況	必要書類は必要な時に提出されたか。	4	必要書類はすべて必要な時に提出され、わかり易く整理されていた。	必要書類は必要な時に提出され、整理されていた。	必要書類の一部に提出漏れがあり、請求により提出された。	監督職員の再度の請求(請求後7日以内)により、ようやく必要書類が提出された。	再三、監督職員が請求しても、全般的に必要な書類の提出が遅かった。			
		内容の正確度	出来形管理、品質管理、写真管理及び試験データ等の整備がされているか。	4	提出書類の内容は十分検討され、その内容は正確であった。	提出書類の内容は検討され、その内容は概ね正確であった。	提出書類の内容に不明な点があり、再提出により確認した。	提出書類の内容に軽微な間違いがあり、指導し訂正された。	提出書類の内容に重大な間違いがあり、指導し訂正された。			
		材料検収	現場での必要な材料の検収はされたか。	2	すべての材料が材料確認(検査)調書により、書類としてわかり易く整理されており、容易に確認ができた。	主要な材料が材料確認(検査)調書により、書類として整理されており、確認ができた。	主要な材料が材料確認(検査)調書により、書類として整理されていたが、一部に記載漏れがあり、再提出を受け確認ができた。	主要な材料が材料確認(検査)調書により、書類として整理されていない。	全体的に材料確認(検査)調書により、書類として整理されていない。			
出来形	出来形	形状寸法	形状は設計図書どおりで、寸法は三重県公共工事共通仕様書に定められた出来形管理基準及び規格値の範囲内であったか(規格値の範囲内外での精度)。	3	形状は、工事写真及び段階確認書により設計図書どおりである。誤差が規格値の範囲内でバラツキが少ない。(規格値の50%以内。)*別表-1を参照	形状は、工事写真及び段階確認書により設計図書どおりである。誤差が規格値の範囲内でバラツキがある。(規格値の80%以内。)*別表-1を参照	形状は、工事写真及び段階確認書により特に問題ない。誤差が規格値の範囲内である。必要な資料・書類が一部不足し、提出を求めた。	形状に一部設計図書と符合しない箇所があった。一部、誤差が規格値の範囲を超え間違いもあり、改造した。	形状に一部設計図書と符合しない箇所があった。全体に、誤差が規格値の範囲を超え間違いもあり、改造した。	10		
		位置	設計図書どおりの位置にあるか。	1	設計図書どおりであった。	—	問題にならないずれであった。	—	設計図書と符合せず。			
		数量	設計図書どおりの数量は確保されているか。	3	目視・出荷証明・納品書・施工写真・材料検収写真・出来形写真・材料検査記録等の整理がされ良好であり、設計図書と照合確認が容易にできた。	目視・出荷証明・納品書・施工写真・材料検収写真・出来形写真・材料検査記録等により、設計図書と照合確認ができた。	確認に必要なとする資料・書類が一部不足し、提出を求めると等により、設計図書と照合確認した。	確認に必要なとする資料・書類は提出されたが、軽微な出来形不足があり、改造し確認した。	確認に必要なとする資料・書類は提出されたが、大きな出来形不足があり、改造し確認した。			
		機能	設計図書どおりの機能を有するか。	3	設計の機能を有し、より機能を高める工夫が全体にみられた。	設計の機能を有し、より機能を高める工夫が一部にみられた。	設計どおりの機能を有した。	一部、設計どおりの機能を有していないため、取替・改造した。	全体的に設計どおりの機能を有していないため、取替・改造した。			
出来形	使用材料	規格	設計図書どおりの規格の材料が使用されたか。	3	目視・出荷証明・納品書・施工写真・試験表・材料検査記録等の整理がされ良好であり、設計どおりの規格材料の使用が容易に確認できた。	目視・出荷証明・納品書・施工写真・試験表・材料検査記録等により、設計どおりの規格材料の使用が確認できた。	確認に必要なとする資料、書類が一部不足し、追加提出を求めると等により、設計どおりの規格材料の使用を確認した。(使用材料がない場合。)	一部、設計どおりの規格材料の使用が確認できないものがあり、取替をした。	全体的に設計どおりの規格材料の使用が確認できないものがあり、取替をした。	5		
		強度	設計図書どおりの材料強度が得られたか。	3	出荷証明・納品書・現場検収記録・試験表・材料検査記録等の整理がされ良好であり、設計どおりの強度確認が容易にできた。	出荷証明・納品書・現場検収記録・試験表・材料検査記録等により、設計どおりの強度確認ができた。	確認に必要なとする資料、書類が一部不足し、追加提出を求めると等により、設計どおりの強度確認ができた。(使用材料がない場合。)	一部、設計どおりの強度確認ができていないものがあり、取替・改造した。	全体的に設計どおりの強度確認ができていないものがあり、取替・改造した。			
		品質	設計図書どおりの品質が確保できたか。	3	緻密な管理がされ、設計の品質が確認でき、より品質を高めたり、確保する工夫が全体にみられた。	良く管理され、設計の品質が確認でき、より品質を高めたり、確保する工夫が一部にみられた。	設計どおりの品質が確認できた。(使用材料がない場合。)	一部、設計どおりの品質が確認できないため、取替・改造した。	全体的に設計どおりの品質が確認できないため、取替・改造した。			
		性能	設計図書どおりの性能が得られたか。	1	緻密な管理がされ、設計の性能が確認でき、より性能を高める工夫が全体にみられた。	良く管理され、設計の性能が確認でき、より性能を高める工夫が一部にみられた。	設計どおりの性能が確認できた。(使用材料がない場合。)	一部、設計どおりの性能が確認できないため、取替・改造した。	全体的に設計どおりの性能が確認できないため、取替・改造した。			
工程管理	工程の進捗	工程遵守	計画工程表と工事履行状況とのずれはどの程度であったか。	4	工程管理が非常に優れ、計画工程表と工事履行状況とのずれはなかった。	計画工程表と工事履行状況とのずれは軽微なものであった。	計画工程表と工事履行状況とのずれは少なかったが、問題はなかった。	工程管理が悪く、計画工程表と工事履行状況は大きくずれしたが、見直しを指示し問題発生を防げた。	工程管理が極めて悪く、計画工程表と工事履行状況は極端に大きくずれ、問題が発生した。	10		
		工程調整	計画工程表と実績とのずれの調整は適切にされたか。	2	工程の調整に対して施工(周辺住民含む)等に支障がないよう遅滞なく適切な措置がとられ、フォローアップも実施された。	工程の調整に対して遅滞なく適切な措置がとられ、施工(周辺住民含む)等に支障がなかった。	工程の調整に対して若干対応が遅かったが、施工(周辺住民含む)等に支障がなかった。	工程の調整に対して対応が遅かったため、施工(周辺住民への影響含む)等に支障がでた。	工程の調整に対して適切な対応がとられず、施工(周辺住民への影響含む)等に多大な支障がでた。			
		円滑着工	現場着工は計画工程に遅れることなく行われたか。	2	現場着工は計画工程表に遅れることなく行われた。	—	現場着工は計画工程表にほんの少し遅れた(7日以内に着手)。	現場着工は計画工程表に大きく遅れた(14日以内に着手)。	現場着工は計画工程表に極端に大きく遅れた(15日以上)。			
		休日の確保	週休2日制工事は実施されたか。	2	完全週休2日制工事を達成した。	週休2日制工事を達成した。	週休2日制工事を達成できなかった。(または、週休2日制対象外工事の場合。)	—	—			